

「^{やなじま}柳島の十七夜（あめがたまつり）」

（八女市指定無形民俗文化財）

- 開催日 令和2年1月17日（金）
- 時 間 午後7時30分～9時
（点火：午後8時）
- 場 所 八女市柳島397 柳島公民館前広場
（若宮神社境内）
- 交 通 九州自動車道 八女ICより車で約15分
- 問合せ 八女市文化振興課 文化係
☎ 0943-24-8163 <直通>

○概 要

毎年1月17日の夜、八女市柳島の観音堂前で行われる祭りで、「ガタガタ観音」や「あめがたまつり」などとも呼ばれます。

広場に設けられた8mほどの「ほっけんぎょう」に、観音堂から灯明の火がうつされます。

伝えによると、800年ほど前、黒木城主の正室・春日^{かす}局^{がのつぼね}が、矢部川に身を投げ、抱いていた観音像が柳島まで流れ着いたと言われ、通りがかった^{まつ}飴形売りに引き上げられ、当地に祀られたといわれています。

飴形売りは、藁束をたきつけて温めて「飴形」をお供えしたことから、十七夜の祭礼を「あめがた観音」と呼ばれます。

火災などの災難を除き、身体から悪霊を払う伝統の行事として、町内で大切に受け継がれており、縁起ものの「飴形」も販売されます。



↑ ほっけんぎょう〈点火前〉



↑ 炎によって厄をはらう